

高塔山夜景キャッチコピー「河童の愛した宝石箱」

4/15  
2024  
令和6年

# わかまつ

編集 若松区役所総務企画課 ☎761・0039 FAX751・6274

- 時間は24時間表記。
- 料金について記載のない催しは入場無料(参加無料)。
- はがき・往復はがき・電子申請の応募方法は11ページを参照。
- 甲=申し込み 問=問い合わせ
- 共通=共通の内容 担=市の担当課
- ネット=ネット窓口(電子申請)

## 高齢者・障害者あんしん 無料法律相談

弁護士が応じます。5月9日(木)13～17時、若松区役所で。対象はおおむね65歳以上の高齢者や障害のある人と家族など。甲5月2日までに若松区

役所「高齢者・障害者相談」コーナー ☎751・4800へ。

## 福岡県ママと女性の就業 支援センターの出張相談

働きたい女性の相談に、専門コーディネーターが応じます。4月23日(火)

10時10分～15時10分、子どもの館(黒崎駅西側、コムシティ7階)で。対象は女性の求職者。定員4人。甲4月19日までに福岡県ママと女性の就業支援センター ☎533・6637へ。

がき(1人だけ)に基本事項と施設名を書いて4月26日までに(一社)日本ケア・トランポリン協会(〒802-0014 小倉北区砂津一丁目5-26-201、☎511・6234)へ。担認知症支援・介護予防センター ☎522・8765。ネットも可。

## 戸畑あやめまつり

ステージイベント、バザーのほか、「戸畑あやめ」が当たる抽選会や四季の花苗プレゼントなどもあり。5月3日(祝)10～12時、大谷市民センター(戸畑区東大谷二丁目)で。戸畑あやめ公園(戸畑区西大谷二丁目)までの送迎あり。戸畑あやめを鑑賞できます。問同施設 ☎881・4151へ。担戸畑区役所総務企画課 ☎871・2316。



## 若松区子どもまつり

ゲームやあそび、スポーツ、ものづくり体験、スタンプラリー、ステージイベントなど。4月28日(日)10～14時、グリーンパーク(大字竹並)で。雨天時はステージイベントを中心に開催。施設入場料・駐車場料金が必要。問若松区役所コミュニティ支援課 ☎761・5324へ。

## ケア・トランポリン教室

5月中旬～12月のおおむね毎週月曜日(全24回程度)10～11時30分、古前市民センター(古前一丁目)で。対象は18歳以上。定員24人。甲往復は

## 北九州市コールセンター

### お答えします!

市役所や区役所の手続き、市のイベント・施設等に関する問い合わせなど、市政情報や生活情報についてご案内します。

●どこに尋ねたらよいか分からない時や、土・日曜日、祝・休日でもご利用でき、大変便利です。(1月1日～3日を除く)

093-582-4894

ご利用時間 8時30分～20時

メール・FAX 24時間

FAX 093-582-3318  
call-center@kitakyushu-cc.jp

## 健康だより

問若松区役所健康相談コーナー ☎761・5327

①食卓相談 健康を考えた食生活の相談に管理栄養士が応じます。希望者には体組成測定あり。5月9日(木)10、11、13、14時。対象は65歳以上。定員各時間1人。

②離乳食教室 離乳食のすすめ方の話と試食、個別相談。5月21日(火)13時30分～14時45分。対象は生後7カ月～離乳完了(生後18カ月ごろ)の乳幼児と保護者。母子健康手帳が必要。

③マタニティ講座 2回シリーズで行います。▶第1課=妊娠中の過ごし方、妊婦健診結果の見方、リラックス法や出産準備ストレッチ、胎内からのデンタルケア。助産師、歯科衛生士による講話と体操など。5月



24日(金)13時30分～15時10分 ▶第2課=赤ちゃんとの過ごし方、ママの産後ケア、ママとベビーのすこやかレシピ。助産師、管理栄養士による講話など。5月31日(金)13時30分～15時30分。③の共通対象は妊婦と家族。体操できる服装で来所を。母子健康手帳が必要。

④ほやほや赤ちゃん教室 赤ちゃんとのスキンシップの講話や、ベビーマッサージなど。5月31日(金)14～15時30分。対象は生後1～4カ月の乳児と保護者。定員16組。バスタオルと母子健康手帳が必要。

共通若松区役所で。甲②は4月17日～5月13日、③は4月23日～5月16日、④は5月1～22日、①は5月7日まで問先へ。②③④はインターネットも可。



▲②③④の申し込みはコチラ

## カラスの威嚇や攻撃にご注意ください

春から初夏にかけてはカラスの繁殖期です。この時期は外敵に対する親カラスの警戒心が特に強く、神経質になるため、巣に近づく人に対して威嚇や攻撃をしてくる場合があります。

- できる限り巣に近づかないでください
- 巣の近くでは帽子や傘などで頭を守ってください
- ひなや幼鳥が落ちていても近づかないでください



## カラスによるゴミ被害を防ぎましょう

毎年、カラスの繁殖時期にかけて、カラスによるゴミの散乱被害が多発しています。ゴミの出し方を工夫して、カラスによるゴミ被害を防ぎましょう。

- 生ゴミを減らしましょう
- 収集時間を守ってゴミを出しましょう
- 生ゴミを見えないようにしましょう
- ネットなどでゴミ袋を覆いましょう

問若松区役所総務企画課 ☎761・0039へ。



本紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。